

再生

師友道友の活動を綴る善行伝承誌

零下甘度の空き屋に寝ぼて凍餓死を

しずかに待たしかの日をおもふ (奉天郊外)

森信三先生あいうえお語録より

第0045号

2020.5月号

令和三年

実践人福岡仁風読書会

再生の題字(森迪彦様提供)は、森信三先生の直筆です。



現代における孝の哲理

森 信三先生 講述

— マナコを閉じて親の祈り心を —

七 親はいのちの根であり元である

根を養えば樹はおのづから育つ

社会の恩恵

このようにわれわれ人間は、マクロ的にもミクロ的にも、小さきまごの無量多の恩恵によって、今ここに生かされているわけでありすが、ここに今一つ忘れてならぬのは、恩恵であります。そしてその第一は、何といつても治安保障の恩恵と申さねばなりません。アメリカの首都ニューヨークなどは、なかなか物騒な街で、観光客の夜の外出は禁じられているとのことですが、それを思えば日本はまだまだありがたい国としみじみ思わずにはいられないのであります。

第二は、相互扶助の恩恵であります。これはただ単に健康・厚生保険や老人医療や児童手当の問題だけでなく、あらゆる面で一定の分担金によって、相互扶助が制度的に事細かく施行されているわけでありすが、第三は、流通機構の恩恵でありまして、あらゆる種類の交通運輸ならびに通信機関の発達により、人と物資の流通が迅速かつ円滑になりつつあることは、これまた何ともありがたい社会の恩恵と申さざるを得ません。

以上いずれの面について考えても、「生」の根源たる親や祖先を通してつながっている唯一絶対の大生命の恩をはじめとして、自然の恩・師友の恩・社会の恩等々、全くわたくしたちは「恩の大海」の唯中に浮んでいるかの感を禁じ得ないのであります。

なおわたくしの持論の一つとして、人間はこの世に生を受けた以上、ある年令になれば自分の歩みを書きとどめ、いかにささやかなりとも「自伝」を残す

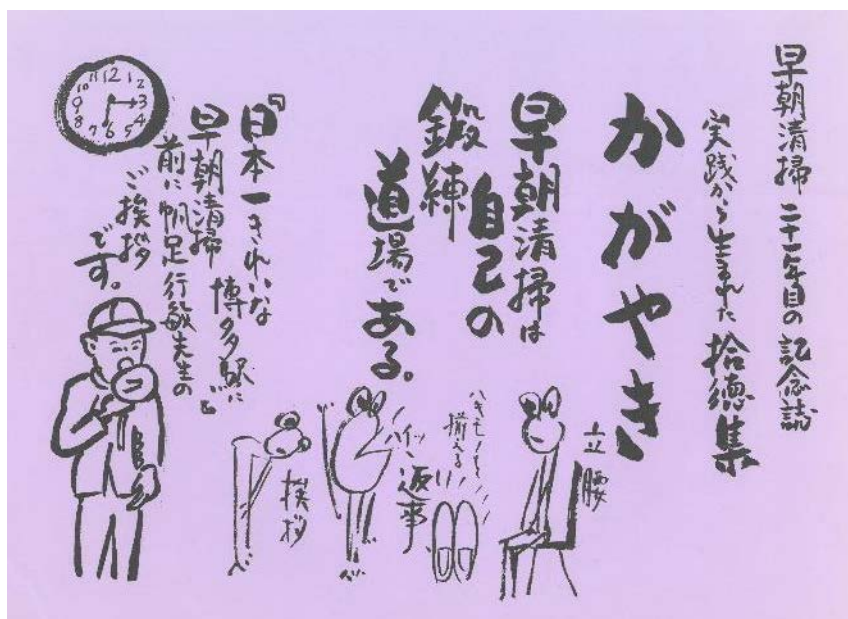
べきである、と申しておりますが、この自伝を書くことによつて、今日までいかに多くの人々のご縁を頂き、お陰を蒙ってきたかが、改めてよく認識できるもので、その意味で「自伝は一種の報恩録である」わけでもあります。なおついでながら「自伝は人生の卒業論文である」とは同志の端山護君の卓言であります。

実践人福岡仁風読書会 第42回 4月4日(土)

場所福岡県糟屋郡志免町向ヶ丘2丁目4番3号 仁風庵にて

(実践人の家の会員であればどなたでも参加できます)

(参加費無料) 詳細は、世話人へお問い合わせください。



帆足行敏先生が博多駅早朝清掃を平成5年12月8日に開始されました。二年後の平成7年12月8日創刊された「かがやき」は帆足先生の「自伝、報恩録」ではないかと思ひます。208号(全320p)まで先生が綴られました。以後、富吉が現在の「再生」へと受け継がれています。ご興味のある方は、お知らせください。

研究紀要の作成

学校全体が協力一致して盛り上げていく過程において、一つの共同研究を創り上げていくことは、その促進の上からも、結果を尊重する上からも、欠くことの出来ない仕事である。最初のほどは、出張所長の学校訪問を毎年十一月末にお願いして発表の場として、百枚のプリントを手分けして創り上げ、きれいに製本した。形になることは嬉しいものである。しかも一年間骨折ってきた足跡である。それをみごとに製本してみると愛着は自然と湧いて来る。自然のうちに毎年定例に作成するようになり、累積され、年々校長室の飾り戸棚に飾られて、学校史を物語ることになった。

学校が緊張して年々成果をあげて行っている所をみると、大ていは毎年研究発表会をしていくところのようであるが、これには、相当の費用もまかるとだし、外部の支援も必要だろうし、条件のそろった所か、よほどやり手の校長でなくてはむずかしからう。実験学校とか郡の指定校など成果をあげるのに好都合だろうが、全部の学校がそうなることも出来ない。又、各種のコンクール参加を目標として努力することもよいが、多少形式的になることは避けられないし一部に片寄るきらいがある。

この研究紀要の作成は、内輪のものであるだけに、発表会やコンクールに比すれば、稍意欲は劣るかも知れないが、そのかわりに、無理がなく、継続的で純粋に、其の学校のためのものである点に特質があり、これなどの学校もたやすくできるものである。

今昭和三十七年の紀要の序文を掲げ、それまでの学校の経過の一端を振り返ってみよう。

序

私たちは、創立五十年を過ぎて、更に第二の発展期を迎えようとしている中牟田校を、『和やかで意欲的な学校』にまで創り上げようと、念願しています。

なごやかであることは、そこに人間最高のものである愛情が漂っている筈であります。子どもの心の中から愛情を引き出して行くこと、それは人間の完成というしごこの最高のものであり、教育そのものと言ってよいと思います。だが、その愛情はどうしたら育て行くか、やはり愛情は愛情によって育て行くほかはないと思うと、第一に教師の愛情が挙げられると思うが、私共は、それはそれとして、忘れがちな物的な方向からも考えてみて、環境をなごやかなものにしようと念願したのは、校舎の改築、図書館の創設、校庭の拡張など、学校の画期的変革の外的条件も大いに与って力が大きいのです。

けれども、ただ環境をなごやかに美しくするだけでなく、子どもの愛情を育てるといふ、たしかな目標のもとに、その方法も、子どもたちが、仕事に愛情をもって参加しながら、愛情をさらにみがいしていくことを重視したり、物への愛情にしても、購入よりはお互いの作業に訴え、新品よりは廃物の創意的利用を心がけてきました。植物も野山から採集したり、家庭に相談したり、挿木を育てて連日の水かけや、雨風に心を配る子どもたち、運動場の整地に毎朝二十分汗を流す子どもたちの姿に、物に対する愛情の深まりが認められるし、美しく咲いた菊の花にお互いにほほえみ交す子どもたちの姿や、学校いっばいに流れるレコードのメロディーに耳を傾け、力作の美術館につぶらな瞳を輝かしながら、思わず、行き交った教師に語りかけてくる子どもたちの姿には、人間に対する愛情が、漸く湧きでてきたように思われます。

第122回 冷泉公園&櫛田神社早朝清掃

4月5日(日曜日)



櫛田神社

5名参加



冷泉公園

5名参加



第22回 福岡空港ミリオン清掃

4月4日(土曜日) 4名参加



2020/04/04

新新塚駅早朝清掃/いづか明星寺団地自治会

4月18日(土)・・・参加適いませんでした。

茨城県坂東市のネギ農家さんより嬉しいお知らせ

今年より楽農人の酵素バイオ資材を使って栽培



ヤバイほど
凄いよ !!

との事です。

通常はこの時期
M、Sで

太さが欲しくて
悩むのに

2Lは凄い!
との熱弁でした♡



でもね。「今までで
一番よくできたネギだ
から
最高だよ!!」
と言ってましたよ😊



10:56

ありがとうございました😊

10:56

ありがとう



10:56



日本一きれいな博多駅・福岡の街に！

第 317 回

博多駅 早朝清掃

毎月 **8** 日 午前 6 時 15 分～

【第一回】平成 5 年 12 月 8 日開催

福岡実践人・JR 九州博多駅
精華女子高等学校・福岡掃除に学ぶ会

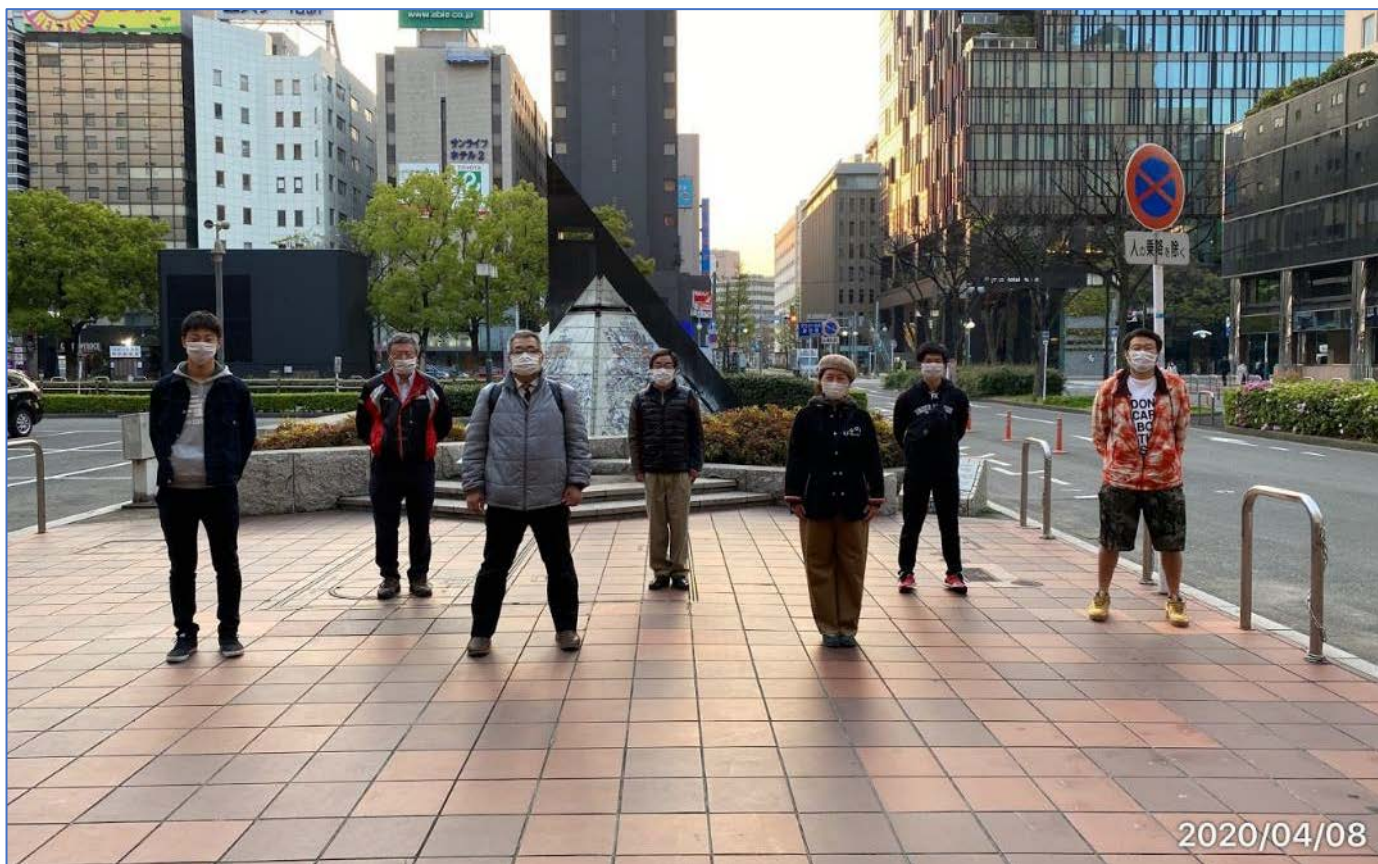
 **ハウスマイト**



第317回 博多駅早朝清掃

4月8日(日曜日)

11名参加



今朝は、博多駅早朝清掃 317 回目を非常事態宣言下で実施させていただきました。自粛か決行かと迷いはありませんでした。帆足先生の創会の意志に参加者ゼロはあり得ない。一人の参加者を迎えるために世話人はある。

参加者内訳

一般：10名、留学生1名（内先生1名）の合計11名での活動でした。



4月7日、新型コロナによる非常事態宣言が発表された福岡。博多駅に、昨日までに自粛の連絡がつかなかった有志たちを博多駅で待ち受けるために、いつもと変わらず出かけました。5時45分に博多駅に着くと、既に3名が定位置に待っていました。「今日は通常の活動は出来ません」と告げ、マスクのない人にはマスクと手袋(ゴム手)を配布着用してもらいました。この緊急事態に博多駅に足を運んだのは10名。帆足先生が「イベントは続かない」と仰っていました。だから新聞テレビの取材は受けない。晩年まで貫かれました。参加者の召集をしていない博多駅早朝清掃です。

8日の実施日を覚えていて十年ぶりに参加したという方がたまに参加されます。ゴミ拾いに一人でもあれば世話をさせて頂く、そんな気持ちで今日も準備してきました。毎月8日は、帆足先生もこの場に居られるような気がします。博多駅早朝清掃をはじめ福岡の清爽活動は、今後も地味に続けさせて頂き度存じます。

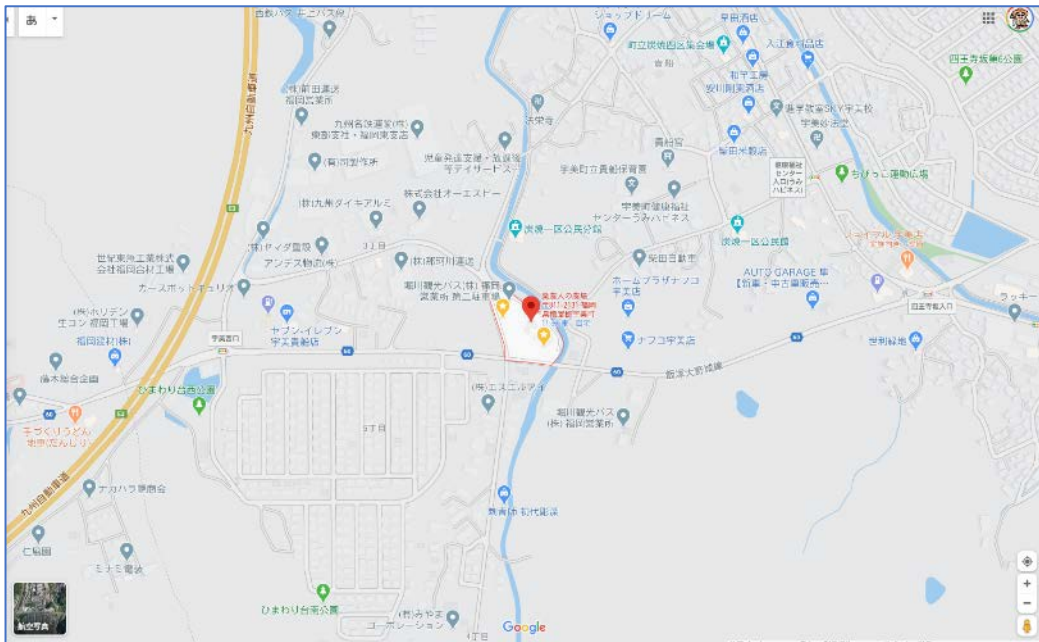
「一度決めたら何があっても最後まで貫く」
森信三先生の言葉は人生の道しるべです。

富吉袈裟右衛門 拝

令和を巡る早朝清掃／戒壇院 2020.1.25～

4月11日(土曜日)





新型コロナウイルスの為に移動制限され身動き取れなくなりました。毎月、上京し埼玉県川越市に逗留して、川越市をはじめとする生産者の皆さんと農作業も叶わなくなりました。



福岡県糟屋郡宇美町で有機資材の実証実験をしている圃場で、新開発の農業資材の実証を始めました。まずは、草刈りから



この圃場は、水はけの悪い、根菜類に適さない土です。ここであえてショウガの連作栽培(3年目)と落花生栽培の検証!



楽農人の黒さつま鶏を紹介

鹿児島県霧島市で黒さつま鳥の繁殖から飼育を行っています。



プロの料理人も驚くおいしさ 《旨味と肉質のどちらも優秀》
うま成分のイノシン酸が豊富な「黒さつま鶏」ですが、地鶏としては脂ノリがいいのも特徴です。そのため、炭火焼でいただくと、ジューシーな肉汁と旨味が口いっぱいになり、他の地鶏とは一味違った美味しさを実感できます。「地鶏は焼くと硬くなる」というイメージをお持ちの方も多かもしれませんが、歯ごたえと柔らかさのバランスがとれた「黒さつま鶏」の食感は、そのイメージをきつと覆してくれるはずです。実際、プロの料理人からも「深みのある味わいと、他の地鶏にはない食感が特徴的」と好評。飲食店では鶏刺・鶏飯・炭火焼・鶏しゃぶなど、シンプルな調理で黒さつま鶏本来の味を楽しめる料理が提供されています。



生命の林と人生 四三、 森が死ぬとき

020-4

光然京カルデラ

あなたが空中から現在の日本の国土を見下ろしたら、どこもかしこも醜い傷あとだらけで、ぎよつとするはずだ。スキー場や土壌の浸食や地滑りばかりがやたらと目につき、緑は失われ、流れは寸断され、豊かな色彩の自然林は、画一的に植林された針葉樹の濃い緑一色に塗りつぶされている。

もちろん、針葉樹も大切だが、現在のような針葉樹一辺倒はまちがっている。

森林の性格を変えると、空気や水を含む環境保全体までもが異なったものとなる。気をつけないと、日本でもそのうち、動物園でしかクマやシカを見られなくなるだろう。春が来ても、自然はひっそりとして、ついには沈黙してしまうかもしれない。そして、スキー場のラウンドスピードがまき散らす騒音だけが、山々にこだまするのだ。

日本の文化は、木と木からつくりだす製品の上に成り立っている。だから、木を切ったあとに木を植えるのは当然のことだが、落葉樹も等しく植林すべきだ。落葉樹は概して硬質で、品質が優れ長持する。経済的な理由からは生長の速い針葉樹が便利でも、これだけは絶対にただす必要がある。

この原稿を書いている書斎の窓から見晴らす木立に

は、クリやブナ、野生のサクラ、ナラ、シラカバが混生している。強くて丈夫そうな木がよりよく育つように、私が手を入れた。刈り込んだ枝は、冬の間わが家を暖め、キノコを育ててくれる。春には野生のサクラが、甘い小さなサクラランボをつけ、鳥たちがついばみに集まってくる。

春と夏は、鳥のさえざりがあふれる喜びの季節だ。

森のおかげで、私の住まいは夏は涼しく冬は暖かい。

森は、果実やキノコを与えてくれる。森の中でノバトやキジやヌサギが暮らし、私がそれを取って味わう。森は流れを守り、そこから私たちは魚と清水をもらう。

森は私に、安らぎと清浄な大気と歌をくれる。

森はあらゆるものが複雑に絡みあって、ひとつの豊饒な総合体として息づいている。私は、森の一節だ。

森が死ぬときには、私たちも死ぬだろう。

一九八六年二月 黒姫にて CWニコル

CWニコルの自然記より

訳 竹内和世ほか

発行所 講談社

二〇二〇年四月二三日

広葉の林を育てる会

興膳 丈治





再生五月号

令和五年五月八日発行（毎月一回八日発行） 創刊 平成二十八年九月一日 発行人 富 袈裟右衛門

| | 5 月の活動予定表 | | | | | | | | 6 月の活動予定表 | | | | | | | |
|-------|-----------------|-----------|-----------------------|---------------|-------------|------------|--------------|---------------|-----------------|-----------|-----------------------|-----------------|---------------|---------------|------------|-------------|
| 日 | 2 | 3 | 3 | 8 | 16 | 18 | 22 | 23 | 6 | 7 | 7 | 7 | 8 | 20 | 20 | 27 |
| 曜 | 土 | 日 | 日 | 水 | 土 | 土 | 金 | 土 | 土 | 日 | 日 | 土 | 月 | 土 | 土 | 土 |
| 行事活動名 | 福岡空港「リオン清掃」第24回 | 榊田神社トイレ磨き | 冷泉公園トイレ磨き&トイレ掃除 第124回 | 博多駅早朝清掃 第318回 | 令和を巡る早朝清掃 | 新飯塚駅早朝清掃 | 豊里中学校掃除に学ぶ会 | 埼玉県農業支援活動 未確定 | 福岡空港「リオン清掃」第25回 | 榊田神社トイレ磨き | 冷泉公園トイレ磨き&トイレ掃除 第124回 | 福岡空港「リオン清掃」第25回 | 博多駅早朝清掃 第319回 | 埼玉県農業支援活動 未確定 | 新飯塚駅早朝清掃 | 令和を巡る早朝清掃 |
| 場所 | 福岡空港 周辺一万m | 榊田神社 | 冷泉公園 | 博多駅筑紫口 | 福岡県太宰府市 戒壇院 | 福岡県飯塚市 | 埼玉県深谷市 豊里中学校 | 埼玉県川越市 他 | 福岡空港 周辺一万m | 榊田神社 | 冷泉公園 | 福岡空港 周辺一万m | 博多駅筑紫口 | 埼玉県川越市 他 | 福岡県飯塚市 | 福岡県太宰府市 戒壇院 |
| 開始時刻 | 6時30分 | 6時 | 6時40分 | 6時00分 | 6時30分 | 6時30分 | 無期限延期 | 23〜27まで | 6時30分 | 6時 | 6時40分 | 6時30分 | 6時00分 | 20〜25まで | 6時30分 | 6時30分 |
| 運営団体 | 福岡清爽クラブ | 福岡清爽クラブ | 福岡清爽クラブ | 福岡清爽クラブ | 福岡清爽クラブ | いづつか掃除に学ぶ会 | 豊里中学校 | NPO法人楽農人 | 福岡清爽クラブ | 福岡清爽クラブ | 福岡清爽クラブ | 福岡清爽クラブ | 福岡清爽クラブ | NPO法人楽農人 | いづつか掃除に学ぶ会 | 福岡清爽クラブ |

発行人(編集人) 富吉 袈裟右衛門

- ◇NPO法人福岡実践人 清爽クラブ
- ◇一般社団法人 実践人の家 福岡仁風読書会
- ◇NPO法人 楽農人

〈合同事務局〉 〒811-2247

福岡県糟屋郡志免町向ヶ丘2丁目4番3号 <<仁風庵>>

TEL 092-931-8155(掃除) 931-8150(読書) FAX 092-931-8120

E-mail fukusukai@souji.link (掃除) agri@kesajin.link (農業)



「再生」に掲載している写真は、富吉が撮影・管理しています。必要な方は事務局までご連絡ください。